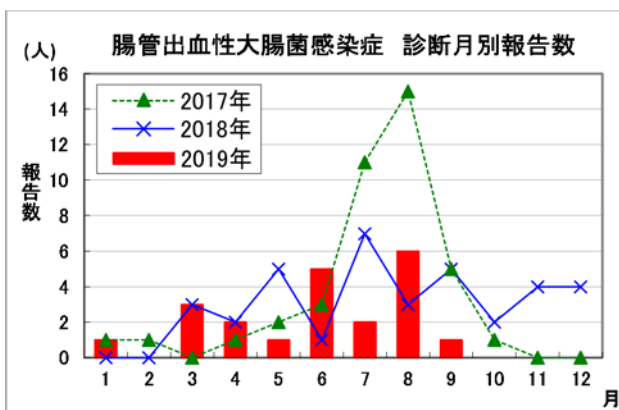


■全数把握対象疾患(結核を除く)

三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症 3人(病型:患者3人、血清型:O157 3人)の報告がありました。腸管出血性大腸菌感染症の今年の累計は21人となりました。

五類感染症の劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人(血清群:A群)、侵襲性肺炎球菌感染症 1人、梅毒 4人(病型:早期顕症梅毒Ⅰ期2人、早期顕症梅毒Ⅱ期2人)、百日咳 1人(年齢:0歳)、風しん 1人(病型:検査診断例)の報告がありました。風しんの今年の累計は28人となりました。詳細は、「さいたま市風しん週報」をご覧ください。



★手足口病が流行警報レベルとなっています!

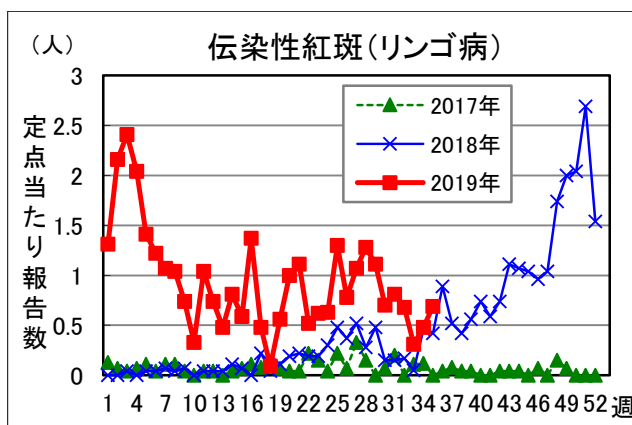
■定点把握対象疾患

手足口病の定点当たり報告数は、先週の2.68人から2.54人(報告数66人)となりました。流行警報終息基準値(定点当たり2人)を超えている状況で注意が必要です。

インフルエンザ、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、伝染性紅斑の報告が増加しました。

流行性角結膜炎の報告が多い状況です。

マイコプラズマ肺炎の報告が1人(5-9歳)ありました。



インフルエンザによる入院患者の報告が1人(1-4歳、A型)ありました。

■定点当たり報告数表(第35週 9月3日 13:00集計)

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	0.10	↑	★
RSウイルス感染症	1.77	↑	★★★
咽頭結膜熱(プール熱)	0.12	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.85	↑	★
感染性胃腸炎	3.00	→	★
水痘(みずぼうそう)	0.27	↑	★
手足口病	2.54	→	★
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.69	↑	★
突発性発しん	0.58	→	★
ヘルパンギーナ	1.58	→	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.04	↓	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎(はやり目)	1.14	→	★★
細菌性髄膜炎	0.00		報告数が少ないため表示せず
無菌性髄膜炎	0.00		
マイコプラズマ肺炎	1.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	1.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00		

※推移:2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)

※流行状況:過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

感染症の流行状況や予防方法等については「さいたま市感染症情報センター」ホームページをご覧ください。

感染症発生動向調査 週情報（患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級）

（2019年第35週 令和元年8月26日～9月1日）

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-
インフルエンザ #1	4	0.10	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-						
RSウイルス感染症	46	1.77	4	10	18	9	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	3	0.12	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	0.85	-	-	1	-	-	8	4	3	4	1	-	-	-	1						
感染性胃腸炎	78	3.00	3	8	14	8	10	4	9	5	1	1	2	7	-	6						
水痘	7	0.27	-	1	2	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-	-						
手足口病	66	2.54	-	2	25	13	9	9	2	1	1	-	1	1	1	1						
伝染性紅斑	18	0.69	-	-	2	-	3	4	2	2	3	-	1	1	-	-						
突発性発しん	15	0.58	-	6	7	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	41	1.58	-	2	9	11	8	5	2	4	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	1	0.04	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-						
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	8	1.14	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	1	1	1	-	1	
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	1	1.00	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザによる入院患者	1	1.00	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

(- : 0)

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況… : 警報レベル、 : 注意報レベル

9月 3日 13:00 集計

全数把握対象疾患届出数(2019年)

類型	疾患名	2019年 第35週 受理分	2019年 累計 ※1	2018年 累計 ※1,2	疾患名	2019年 第35週 受理分	2019年 累計 ※1	2018年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	0
	細菌性赤痢	0	1	1	パラチフス	0	0	1
	腸管出血性大腸菌感染症	3	21	36				
四類	E型肝炎	0	2	3	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	0	14	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	2	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	1	レジオネラ症	0	11	12
つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0	
デング熱	0	2	0	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	0	5	14	侵襲性肺炎球菌感染症	1	28	47
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	2	6	水痘(入院例に限る)	0	3	4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	5	16	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	0	3	4	梅毒	4	54	72
	急性脳炎	0	23	23	播種性クリプトコックス症	0	2	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	3	1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	7	11	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	7	7	百日咳	1	106	134
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	1	28	46
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	6	6	麻しん	0	3	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	1
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

2019年9月3日 15:00集計

※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2018年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。